



～ウルシで上米内を元気に～

2022年3月30日
(一社)次世代漆協会
東日本旅客鉄道(株)盛岡支社

【上米内駅】リニューアル2周年「春の感謝祭」開催

一般社団法人次世代漆協会とJR盛岡支社では、ウルシをテーマに地域活性化を目指し、地域を元気にする賑わう拠点として無人駅であったJR山田線上米内駅を、2020年4月29日にリニューアルオープンしました。オープンから2年を迎えこれまでサポート、応援して下さった地域の方々への感謝の思いを伝えると共に、ウルシの植樹活動などウルシに関わる活動が活発に動いていくことを伝える場として、5月5日にリニューアル2周年「春の感謝祭」を開催いたします。上米内駅舎や駅前広場にてアットホームな雰囲気イベントやウルシにまつわる体験メニューなどを実施します。

< 臨時列車『上米内*ウルシ号』 >

限定ヘッドマークをつけた臨時列車が1日限定で盛岡駅～上米内駅間を2往復運行します。

1. 列車名 「上米内*ウルシ号」
2. 運転日 2022年5月5日(木・こどもの日)
3. 運転区間 盛岡駅～上米内駅 各駅停車
4. 使用車両 キハ110系2両編成(全車自由席) 定員:224名
5. 運転時刻



1日限定ヘッドマークイメージ

【下り】

盛岡発	上盛岡発	山岸発	上米内着
09:34	09:39	09:42	09:49
12:00	12:05	12:08	12:15

【上り】

上米内発	山岸発	上盛岡発	盛岡着
10:45	10:51	10:55	11:00
12:48	12:54	12:58	13:03



ヘッドマーク装着の様子(2021年運行時)

6. 米内エリア周辺の児童による上米内駅～盛岡間往復体験乗車

上米内駅から臨時列車に乗車し盛岡駅到着後は約1時間自由散策をしていただき、盛岡発の臨時列車で上米内駅に戻ります。列車に興味のあるお子さまだけでなく、列車に乗る方法や駅の利用方法などを学ぶ機会としての体験乗車です。

- 行程 ①上米内駅10:45発⇒盛岡駅11:00着
～約1時間【盛岡駅構内 自由散策】
- ②盛岡駅12:00発⇒上米内駅12:15着

< 駅前イベント企画 > 10:00~16:00

イベント当日は、駅舎内において(一社)次世代漆協会によるウルシ関連グッズの販売、駅前広場では地元事業者や「ゆいっこ米内村」での飲食の提供、販売を行います。

1. 【駅舎内】

(1)ウルシにまつわる展示コーナー

伝統的漆器をはじめ現代のライフスタイルになじむ新鋭作家の漆器や漆塗アクセサリーなどの展示・販売を行います。



(2)ウルシ関連グッズ販売

植樹ウルシ苗、オリジナルロゴTシャツ、ウルシ染めファブリック
上米内在住作家のクラフトアクセサリーなどの販売を行います。



2. 【駅前広場】

(1)動画放映とトークセッション

ウルシ関係者によるウルシや地域にまつわるヒミツとミライについての動画放映とトークセッションを予定しています。

午前と午後にそれぞれ分けて1回約30分で開催予定。

開催時間 午前の部 10:30 ~ 11:00

午後の部① 12:30 ~ 13:00

午後の部② 14:30 ~ 15:00

< 飲食出店予定者 >

1. 【居酒屋すし いちよし】

盛岡市上田にお店を構えるサラリーマンや地元の方に人気のお店。
「磯汁ラーメン」「うにごはん」「ホルモン煮込み」など販売予定。



2. 【ゆいっこ米内村】 地元住民グループ所有の駅前建物

(1)手作りの「ひつつみ汁」、「手打ち蕎麦」など漆器による提供。

(2)漆器での日本酒提供

岩手の地酒を中心に日本の銘酒を取り揃えて提供。



手作りそば・ひつつみ (2021年開催時)

※新型コロナウイルスの感染状況などにより、開催内容の変更または取り止めの可能性がございます。

※イベント情報・上米内駅の活動については、

一般社団法人次世代漆協会ホームページでご覧になれます。 (<https://www.zisedai-urushi.org/>)

■参考配布

< 上米内駅及び漆工房概要 >

1. 所在地 岩手県盛岡市上米内中居 20
2. 開業日 1923年(大正12年)10月10日 ※2023年に開業100周年
3. 建物種別 木造平屋 建物面積 72.6㎡
4. 漆工房運営者 一般社団法人次世代漆協会
5. 営業時間 9:00~18:00 不定休(イベント等により変動)
6. 営業内容 漆職人による工房室での漆器製作、飲料の提供、展示スペースの管理、体験やイベントによるウルシの魅力発信、駅舎内及び駅前広場の清掃等。
※お客さまへのきっぷの販売や列車運行に係わる駅業務は行っておりません。

< 次世代漆協会による1年間の主な活動とイベント >

<p>■ウルシ苗植樹活動(5月・11月の年2回開催)</p> <p>県内外から老若男女問わず多くのボランティアの方にお越しいただきウルシ苗を植えた。今年も春と秋の2回開催を予定しボランティアの皆様と共に漆の生産拡大に取り組んでいく。</p>	
<p>■「高洞山」登山イベント</p> <p>駅のすぐ裏に登山口のある「高洞山(たかぼらやま)」を活用し米内エリアの四季の魅力と自然について学ぶイベントを定期的で開催した。</p>	
<p>■上米内駅舎の手作り冬季イルミネーション設置</p> <p>JR・次世代漆協会・地域住民の共同で手作りのイルミネーションを設置し上米内駅を明るく照らした。(2020年度、2021年度実施)</p>	

< 一般社団法人次世代漆協会概要 >

1. 代表理事 細越 確太(ほそごえ かくた)
2. 設立日 2018年10月5日
3. 設立経緯 上米内は、代表理事の細越確太氏の出身地。自宅敷地にウルシノキを発見したのをきっかけに国産漆が不足していることを知り、上米内に所有する山林を活用したウルシ増産活動を始める。活動の小さな情報発信に大きな賛同をいただき、一般社団法人次世代漆協会を設立。
4. 主な活動 ウルシの生産、販売、流通事業や山林の伐採、開発による林産物の生産・販売など林業を軸にウルシに係る産業等の活動・事業を行っている。すでに上米内にある所有地で植樹活動を行っており、ウルシの振興で地元の米内エリアの地域活性化に取り組んでいる。(漆の採取は2025年頃予定)